

ピンと張り詰めた空気を伝い、身体を震わす津軽三味線の音。力強い演奏が、聴く人を惹きつけて離さない。その緊張感を解く優しいトークで、皆の心を和ませる。若き津軽三味線奏者、浅野祥さんの魅力に迫る。

じいちゃんっ子

僕のじいちゃんは、趣味で津軽三味線を弾き、民謡を歌っていました。町内会の催しでは必ず歌い、盆踊りではずっと櫓に上って弾いている。週1回、近所のおばちゃんたちが集まり、そこで教えていました。そんなじいちゃんと小さいころからずっと一緒にいたから、自然と三味線に興味が湧きました。

三味線に触りたい。いたずらするたびに怒られました。見兼ねたじいちゃんが僕用の三味線を買ってくれて、2年間じいちゃんの手ほどきを受け、7歳の時に全国大会に出場しました。仙台の小さな町でわが物顔で弾いていましたが、当時活躍していた吉田兄弟さんなど世界のレベルを見て衝撃を受け、師匠に師事、基礎からやり直しました。三味線は大好きですが、稽古は好きではない。でも、弾き出すと止まらない。大工だったじいちゃんが、防音の部屋を造り、気兼ねなく弾ける環境にしてくれました。僕が何かに出場するたびに「うちの孫だ〜」って、じいちゃん、天狗になっていましたね。

宮城から都会へ! のはずが...

高2までに全国大会3連覇。高3でデビューしました。東京藝術大学に進学したかったのですが、受験科目に津軽三味線がありませんでした。「三味線は一生かけて勉強する。4年間は違う勉強をしよう」と慶應義塾大学総合政策学部に入り、三味線や民謡に結び付け、少子高齢化について勉強しました。

大学は藤沢市湘南台の奥地にあり、自分が育った環境によく似ていたので、違和感なく4年間過ごせました。養豚場とか畑が近くにあるんです(笑)。湘南台に住んでいたから、横浜にはよく行きました。初めてお酒を飲んだのも横浜。友達と「20歳だ〜」って飲みに行き、酔っぱらって靴をなくしまし

た。どうやって家に帰ったのか全く覚えていません。

トークは心を開く一番の道具

昨年からは横浜市各地で読売チャリティーライブを行わせていただいています。ある時、オードリー・ヘップバーンの「ムーン・リバー」をリクエストされました。その時は弾けなかったのですが、「次回もリクエストするから絶対弾いてね」と言われ、猛練習して弾きました。そういうコミュニケーションはうれしいし、楽しい。聴きにいられた皆さんとの会話にヒントをもらっています。

ツアーに出かけると、反応はさまざま。横浜は本当に寛容なイメージです。一度コミュニケーションが取れると、言葉のキャッチボールができる。大都市ってクールな印象なんですけど、横浜はとてもフレンドリーで、「一緒に楽しみましょう」という感じが伝わってきます。

三味線奏者は大抵しゃべらず、ひたすら弾き続けるのですが、自分でもさすがに飽きます(笑)。賛否両論あると思いますが、皆さんと交流したいし、「楽しかった」と言ってもらいたいので、僕はトークの時間も大切にしています。

晴れ舞台で三味線を

日本人は皆、「三味線」のイメージを持っています。レコーディングの時、日本のエンジニアはイメージの音を拾う。だけど海外では、そのままの音を拾ってくれる。外国人にとって三味線は初めて見る楽器で、先入観のない分、一つの音楽として楽しんでくれる。じょんから節で手拍子をしてくれたり。そういう反応を見ると、日本の楽器も捨てたもんじゃない、カッコいいなって改めて認識できます。2020年の東京オリンピック開会式で三味線が弾きたい。たとえ僕



津軽三味線奏者・歌手

浅野 祥氏

Sho Asano

1990年3月2日、宮城県仙台市生まれ。3歳で和太鼓、5歳で津軽三味線を始める。その後、三絃小田島流 二代目小田島徳旺氏に師事。7歳の時、青森県で開催される津軽三味線全国大会に最年少出場し、翌年から各級の最年少優勝記録を次々と塗り替える。2004年全国大会最高峰のA級で最年少優勝(当時14歳)、その後連続優勝し3連覇を達成、殿堂入りする。海外にも活躍の場を広げ、民謡・古典芸能はもちろん、ジャンルを超えて活動を行っている。

じゃなくても、日本の楽器を演奏してほしい。世界中の人の目に留まり、特需が起きるでしょう。その時に自分が何を出せるか、その時まで何をやっておくべきか、今すぐ意識しています。

夢を詰め込む

いかに新しい楽曲を提供できるか、常にいろいろ考え、チャレンジしています。今月2日には、日本のヒーローを歌った2枚目のシングル『逢いたかったぜ内蔵助』をリリースしました。今だからこそ忠臣蔵の四十七士に会いたい、格好いい人になりたいというテーマの歌です。

今こそ芸術化されていますけど、津軽民謡は民衆の歌ですから、もっと気軽に聴きにきてほしい。三味線の魅力は迫力です。生の音は、CDとかテレビを通しては味わえないものがあります。「空気の振動」をぜひ会場で体感してもらいたい。初めての人でも楽しめるプログラムを用意して待っています。

浅野 祥 津軽三味線ライブ 悠久の響き 2017

2017年1月13日(金) 17時開演
神奈川県民ホール 大ホール
全席指定 お一人様4,000円→3,000円
※豪華ゲスト多数出演予定! ※お申込みは7面参照

暮らし
アップ術

大掃除は
年末よりも
オトクな秋に!

“秋掃除”キャンペーン

12月の大掃除は、寒い・冷たい・時間がない。
“秋掃除”を応援したいから、「コピエ」ではオトクなキャンペーンを実施中!

サービス一例

ハウスクリーニング



エアコンクリーニング
1台 **10,800円**
(お掃除機能付き+5,000円)
暖房をフル稼働する前の今、エアコン内部のカビ・ほこりを取り除きましょう
レンジフード お風呂 キッチン など

整理収納サービス



3時間 **12,950円**
冷蔵庫スッキリ!!!
改善大作戦
「冷蔵庫がパンパン」
「取り出しにくい」など...
年末に向けて冷蔵庫の中を改善しませんか?
その他(クローゼット、押入れ、下駄箱、キッチン収納など)も承ります

家事代行サービス



スポットサービスプラン
1時間 **4,630円**
※1回のご利用は2時間~初回のみ3時間~
※交通費1回につき一律950円
日常生活で「ちょっと頼みたい」時に単発でも定期でも対応しています
掃除 片付け 布団干し 家具の移動 庭掃除 送迎 など

クーポン

「ヨコハマよみうりを見た」で
各サービス **10%OFF**

※家事代行サービスチケットは除く 期2016/11/30

11月22日はいい夫婦の日

「いい夫婦の日」に
家事代行サービスチケットを贈ろう



パートナーへの感謝の気持ちをカタチにして贈る機会にしませんか?

コピエの家事代行サービスチケット

●チケット内容
家事代行サービス 3時間 **10,800円**
●対応エリア:横浜市内・湘南エリア(詳細はお問合せ)

※表示価格は税込みです

Copier
[コピエ]

株式会社 横浜セイビ
横浜市戸塚区汲沢町1161-1 石井ビル1F
横浜セイビはおかげさまで創業35周年

☎ **0120-957-757**
月~土 9時~18時(日・祝除く)

家事代行 コピエ 検索